

ICT 推進の取組実績をまとめた資料 「SHIFT SAKAI」を作成しました －ブロードリスニング実証事業による意見収集－

堺市では、令和 2 年度に堺市 ICT 戦略（以下、ICT 戦略）を策定し、行政手続のオンライン化や施設窓口でのキャッシュレス化等による市民サービスの向上や、事務処理の自動化等による行政運営の効率化に取り組んできました。

このたび、市民の皆様への市政理解や ICT を活用したサービス利用の促進等を目的に、これまでの取組実績をまとめた資料「SHIFT SAKAI」を作成しました。

また、これまでの取組の評価や行政サービスに関するニーズ等を把握し、今後の ICT 推進の取組に反映させることを目的に、同資料を用いてブロードリスニング方式[※]による意見収集を行う実証事業を実施します。

※市民の皆様からの意見をデジタルで収集し、AI による分析・取りまとめを行う手法

1 「SHIFT SAKAI」の概要

「SHIFT SAKAI」は、ICT 戦略を策定した令和 2 年度以降の取組実績を、市民サービスの向上、行政運営の効率化、堺市 ICT 推進体制の 3 つのテーマで整理し、体系的に可視化した資料です。

「SHIFT SAKAI」により本市の ICT 推進状況を公表し、取組に対する庁内外からの意見を踏まえながら、今後も取組の継続的な改善を図ります。

S= Smart（スマートな行政・サービスの実現）
H= Hybrid（デジタルとリアル融合）
I= Innovation（革新を生み出す）
F= Future（未来志向）
T= Transformation（仕組みや文化の変革）

2 ブロードリスニング実証事業の概要

株式会社 Liquitous が提供する、市民参加型合意形成プラットフォーム「Liqlid」を用いて、「SHIFT SAKAI」に記載の内容に関して、ブロードリスニング方式[※]によりこれまでの取組の評価等の意見を市民の皆様からいただき、得られた意見を今後の ICT 推進の取組を進める上で参考にさせていただきます。

※市民の皆様から自由記述で、賛成・反対にとどまらず、多様な受け止めや意見を収集することができます。他者の意見に「いいね」ボタンで共感や支持を示すことも可能であり、AI によって短時間で集約・分析でき、意見はデジタルで可視化される等、新しい意見収集方法として注目されています。

実証期間	令和 8 年 7 月 2 日（木）～令和 9 年 3 月 31 日（水）
意見収集期間	令和 8 年 7 月 2 日（木）～令和 8 年 8 月 31 日（月）
その他	実証事業の詳細及び意見の回答方法等は以下の堺市ホームページをご確認ください。 https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/gyosei/it/shiftsakai.html

3 連携事業者

株式会社 Liquitous（神奈川県横浜市戸塚区上倉田町 2044-29 代表取締役 CEO 栗本 拓幸 氏）

令和8年7月1日（水）、ブロードリスニング実証により多様な市民意見を収集し、本市における行政事務の改善に活用することを目的に本市と「ブロードリスニング実証事業に関する連携協定書」を締結しました。

協定の詳細は以下の堺市ホームページをご確認ください。

<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/gyosei/it/shiftsakai.html>

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：ICT イノベーション推進室 ICT 政策担当
電 話：072-228-7264
ファックス：072-228-7848